



船戸一里塚に向けて

船戸大橋近くの「かっぱ公園」が来年度には印旛沼の観光拠点「船戸一里塚」として完成する予定でただいま工事中です。今まで4年間、かっぱのオブジェがシンボルの「かっぱ公園」に花壇を造り、菜の花やコスモス、ピオラ、マリーゴールドなどを植え、印旛沼に親しめる公園として千葉県と佐倉市に働きかけてきました。その間、いんばかっぱの会のメンバーが、毎月花壇の整備や草刈り、周辺の清掃など活動を続け、その存在を認めてもらったことが大きな力となって実現したと思っています。



この場所は、水資源機構、千葉県、印旛沼漁協に占用許可申請書を提出し許可を得て活動しています。現在

工事のため、花壇を少し移動して、菜の花、ムスカリ、水仙、チューリップなどが徐々に賑やかに咲き始めました。間もなくソメイヨシノとの競演が楽しめます。これから春本番になります。サイクリングロードから印旛沼が見渡せます。ぜひ「船戸一里塚」にお立ち寄りください。なお、お手伝い頂ける方を大募集しています。「NPOいんば事務局」までご連絡をお願いします。

印旛沼
ミニ辞典

アサザってなに？

アサザ（ミツガシワ科）とは、浮葉性植物の一種。葉と花は水上に展開する水草で、根は水底に固定されている。国から準絶滅危惧種に指定されており、千葉県から重要保護指定を受けている。ユーラシア大陸に広く分布し、日本では北海道から九州まで分布しているが、水質汚染と湖沼の不自然な水位の変動によって、多くの産地で絶滅の危機にある。県内では、利根川に面している香取市と銚子市の池に分布が見られるが、全体としては減少の一途を辿っている。印旛沼の周辺では多くの標本採集記録はあるが、現在では印旛沼に自生のものは見られずNPOいんば水生植物園で栽培されているのみである。

出典：印旛沼の変遷～笠井先生を偲んで～
執筆：千葉県立中央博物館 植物学研究科

天野 誠 理学博士 平成 22 年 10 月 5 日 発行

「バンクシステム」では、佐倉市内小学校11校、印西市内小学校3校にアサザを移植しています。



アサザの花

第15回 春のバス旅行開催

恒例の日帰りバス旅行は、初期旅行の復刻版になりました。成東のいちご狩りと寒菊銘醸の見学と試飲・千葉の名産、水産物や新鮮野菜、美酒などなどお土産を買い、昭平観光の大型バスでゆったりの一日を過ごしました。

2月9日（土）が雪のため、3月9日（土）に延期しましたが、当日は暖かな晴天に恵まれ、26名の参加で臼井駅前を出発しました。

行程は、あきらいちご園～生き生き水産～みのりの郷東金～釜めしが評判の「米作」で昼食～130年の歴史を持つ「寒菊銘醸」で酒造りの説明を聞いた後に各種銘酒を試飲～臼井駅前無事帰着。

中野英樹会員の発案で始めた早春バス旅行は、会員同志の親睦と、なかなか見えにくいNPOいんばの活動に理解をして頂ける機会になることを願って毎年開催しています。



小学校の授業に

ゲストティーチャーで出席

2月13日（水）、佐倉小学校5年2組の授業に園原事務局長が出席しました。印旛沼流域水循環健全化会議「学びワーク」の企画で、小学校の授業カリキュラムのモデルケースでした。

身近にある印旛沼を後世に残すため、行政だけでなく市民の力が存在しているので、佐倉市の水質浄化ボランティアとして『どんな考えで活動しているか』という内容で説明をしました。

当会活動の大きな柱である子供たちへのアプローチに向けての第一歩でした。

【お知らせ】

通常総会：5月25日（土）午後2時～公園地会館
懇親会：晴晴飯店（会費：3,200円）

初回発行日は記念すべき日です。当会はNPO法人登記完了日2000年4月10日をもって設立し19年目になります。長年のご協力に感謝申し上げます。

理事長 高山久治
事務局より「NPOいんば便り」をメールでお届けしたいと思っておりますので、メールアドレスをお持ちの方はお知らせください。事務局：園原悦子 090-3249-6002

E.mail：npo-inba@ar.wakwak.com

編集：岡本久幸